



麻疹(はしか)拡大中 予防接種歴の確認を!

令和6年3月27日

富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

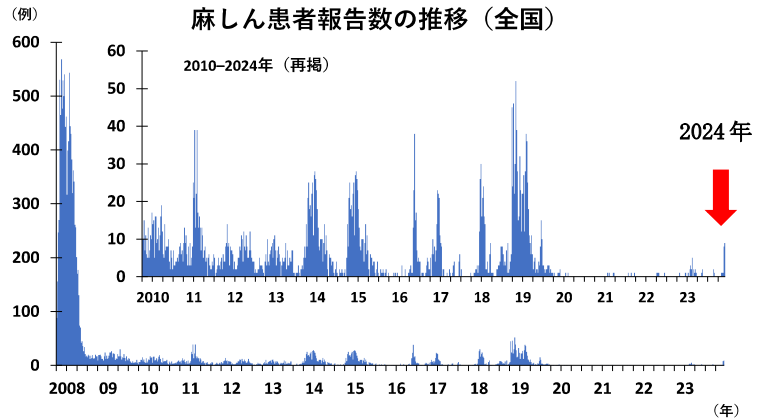
感染症発生動向速報

(2024年第12週分・3月18日～3月24日)

《インフォメーション》

●麻疹(はしか)

麻疹は、麻疹ウイルスによる急性感染症です。麻疹ウイルスは空気感染することからその感染力は極めて高いです。わが国では2008年から5年間、麻疹排除にむけた対策を強化したことで、2009年以降、全国の麻疹患者報告数は大幅に減少しました(図)。この状況から、2015年にWHOは日本が麻疹の排除状態であると認定しました。2022年度にはほぼ全ての年齢層で集団免疫の目安である概ね95%以上の抗体保有率が維持されていました。2020年～2022年には新型コロナウイルス感染症に対する水際対策により報告数が減少しましたが、水際対策の緩和された2023年には年間届け出数は前年より増加し、28例となっています。2024年、第7週以降に報告数はさらに増加し、第11週時点で20例報告されています(図矢印)。富山県内では、2020年以降麻疹患者の報告はありませんが、今後の麻疹の発生動向には注意が必要です。



麻疹の初期症状は発熱や咳・鼻水などの風邪症状や、目の充血、関節痛などの症状です。一旦熱が下がった後、再び高熱が出ると同時に全身に発疹が出現し4～5日高熱が続きます。潜伏期間は10～12日程度です。風邪症状が出現する1日前から解熱後3日程度の期間は他人にうつす可能性があります。麻疹を疑って医療機関を受診する場合は、あらかじめ電話して医療機関の指示に従って受診してください。その際には公共交通機関の利用を避け、自家用車等で受診してください。麻疹の予防方法は、ワクチン接種をすることです。麻疹風しん混合ワクチン(MRワクチン)は定期接種として予防接種法で定められています。2回のワクチン接種歴がある場合は、高い確率で感染を防ぐことが可能です。定期接種以降でも麻疹にかかったことがなくワクチンを一度も受けたことのない方は、かかりつけの医師にご相談ください。

定期接種の対象者(第1期:1歳児、第2期:小学校入学前1年間の小児)は、ワクチン接種を忘れずに!

《全数報告の感染症》

二類感染症 結核 3件 (①第9週診断分:80歳代、男性 ②20歳代、男性 ③70歳代、男性)

四類感染症 レジオネラ症 1件 (60歳代、男性、肺炎型)

五類感染症 水痘(入院例) 1件 (50歳代、男性)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患

順位	疾病名	定点あたりの数	
		今週(増減)	先週
1位	インフルエンザ	29.04(↓)	32.79
2位	感染性胃腸炎	10.86(↓)	12.59
3位	COVID-19	5.08(↓)	6.00
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.48(↓)	8.24
5位	咽頭結膜熱	2.17(↓)	2.66
6位	突発性発しん	0.14(→)	0.14

富山県感染症情報センターURL: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>

※第9週分以降、URLが変わりました



○感染症発生動向調査報告状況（令和6年第12週 令和6年3月18日～令和6年3月24日）

分類	疾患	今週報告分（第12週）					累積報告数（令和6年第1週（1月1日）～）								
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計		
全数把握	二類感染症	結核	1				1	2	2	2	8	2	10	24	
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症								1			1	2	
	四類感染症	レジオネラ症			1			1			5	1	5	11	
	五類感染症	アメーバ赤痢												1	1
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症									1			2	3
		急性脳炎									1			1	2
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症							1		2	1	4	8	
		後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）										1	2	3	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症										1	1	2	
		侵襲性髄膜炎菌感染症												1	1
		侵襲性肺炎球菌感染症							1		1		2	4	
水痘（入院例）			1				1		1					1	
梅毒									1	1	1	3			
インフルエンザ/ COVID-19定点 （48定点）	インフルエンザ	80	93	495	119	607	1,394	934	916	3,444	1,226	4,355	10,875		
	COVID-19	11.43	18.60	38.08	17.00	37.94	29.04	768	557	1,754	838	1,624	5,541		
小児科定点 （29定点）	RSウイルス感染症	60	29	51	48	56	244	768	557	1,754	838	1,624	5,541		
	咽頭結膜熱	8.57	5.80	3.92	6.86	3.50	5.08								
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		1		1	3	8	1	6		31	46		
	感染性胃腸炎	0.25		0.13		0.10	0.10								
	水痘	2	4	37	1	19	63	45	86	343	14	418	906		
	手足口病	0.50	1.33	4.63	0.25	1.90	2.17								
	伝染性紅斑	5	6	71	5	43	130	72	97	1,285	146	630	2,230		
	突発性発しん	1.25	2.00	8.88	1.25	4.30	4.48								
	ヘルパンギーナ	31	36	84	32	132	315	286	336	632	363	1,389	3,006		
	流行性耳下腺炎	7.75	12.00	10.50	8.00	13.20	10.86								
	急性出血性結膜炎					1	1	1	4	13	8	25	51		
	流行性角結膜炎					0.10	0.03								
	眼科定点 （7定点）	伝染性紅斑								2	1		3		
基幹定点 （5定点）	突発性発しん			4		4	4	3	7	27	8	14	59		
	ヘルパンギーナ			0.50		0.14	0.14								
入院サーベイランス （5定点）	流行性耳下腺炎	3				3	3	34			1	1	36		
	急性出血性結膜炎	0.75				0.10	0.10			2	2	1	5		
無菌性髄膜炎	急性出血性結膜炎										1		1		
	流行性角結膜炎							7		6	2	6	21		
無菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎										2		2		
	突発性発しん														
入院サーベイランス （5定点）	インフルエンザによる入院患者（※1）			2	1	1	4	20	10	30	44	62	166		
	COVID-19による入院患者	7	5	4	1	13	30	51	77	45	73	207	453		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和5年第36週（9月4日）～の集計です。

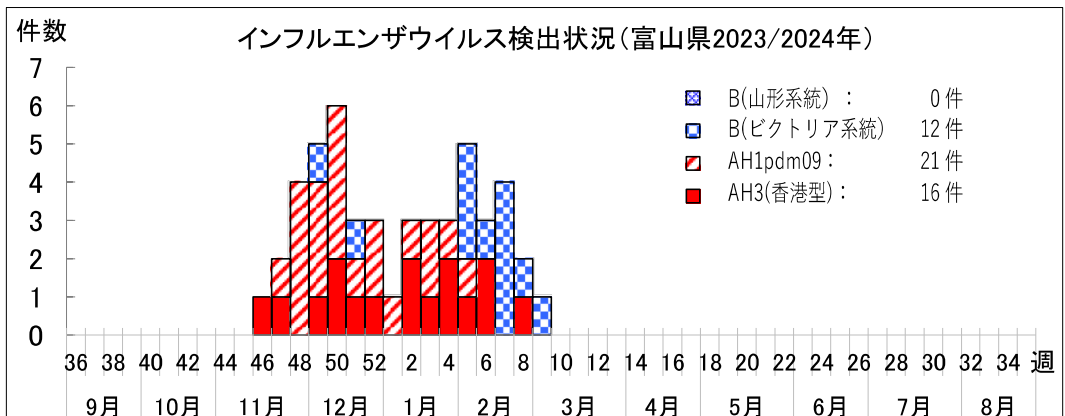
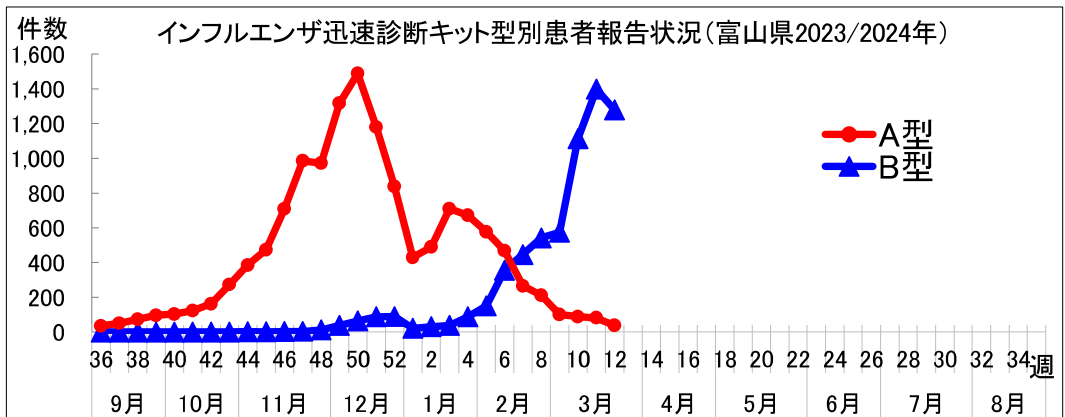
インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。
 現在、下の表によると、B型が91.7%となっています。

第12週(3/18~3/24)：富山県 29.04人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	6 / 7	3	76	1	80
中部	5 / 5	0	88	5	93
高岡	11 / 13	18	422	55	495
砺波	7 / 7	7	109	3	119
富山市	13 / 16	9	583	15	607
富山県	42 / 48 ^{※1}	37	1,278	79	1,394
富山県累計(2023年36週~)		13,384	6,333	1,267	20,984

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が42か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



インフルエンザ情報

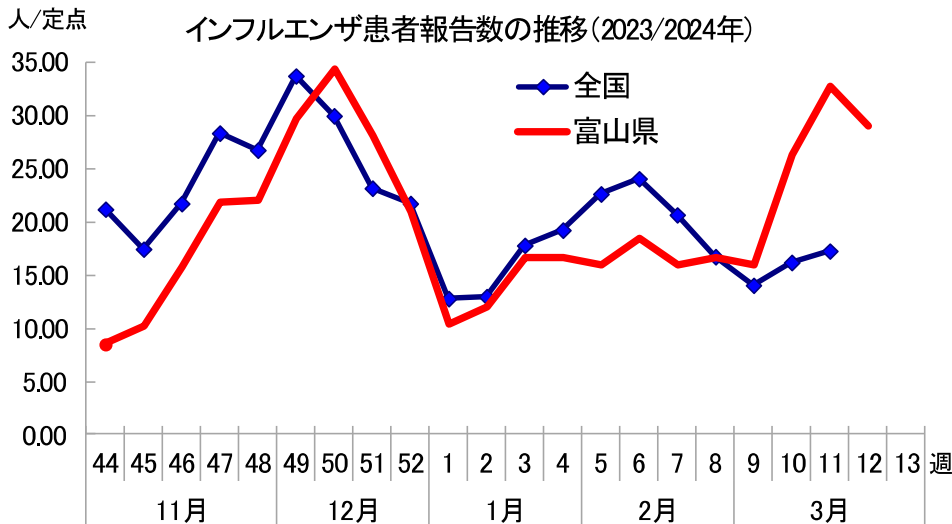


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第 12 週 (3/18~3/24) : 富山県 29.04 人/定点

新川 HC (11.43)、中部 HC (18.60)、高岡 HC (38.08)、砺波 HC (17.00)、富山市 HC (37.94)

全国の患者報告数は、第 11 週に 17.26 人/定点となり、前週と比較してわずかに増加しました。県内の患者報告数は、今週 29.04 人/定点となり、前週と比較して減少しました。



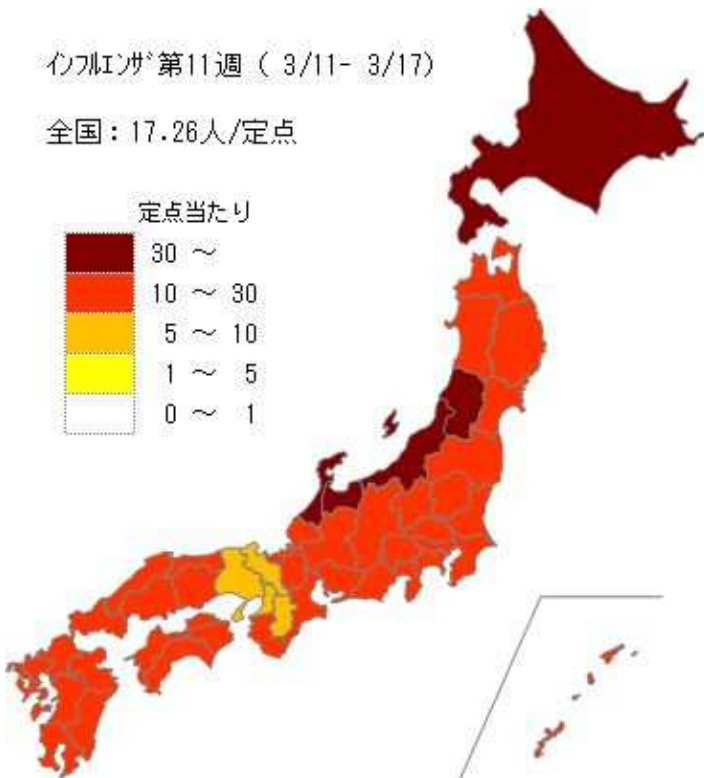
● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第 11 週 (3/11~3/17)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 17.26 人となり、前週の 16.14 人より増加しました。

30 都県で前週より増加しています。16 道府県で前週より減少しています。

インフル第11週 (3/11- 3/17)

全国：17.26人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	33.66 ↓	滋賀県	12.37 ↑
青森県	22.31 ↑	京都府	8.68 ↓
岩手県	16.66 ↑	大阪府	6.55 ↓
宮城県	20.14 ↓	兵庫県	6.85 ↓
秋田県	15.80 ↑	奈良県	6.61 ↓
山形県	31.53 ↑	和歌山県	10.80 ↑
福島県	23.90 ↑	鳥取県	12.62 ↑
茨城県	15.93 ↑	島根県	19.92 ↑
栃木県	18.04 ↑	岡山県	12.21 ↑
群馬県	25.83 ↑	広島県	16.49 ↑
埼玉県	22.21 ↑	山口県	17.01 ↓
千葉県	23.06 ↑	徳島県	15.27 ↑
東京都	14.09 ↑	香川県	16.09 ↑
神奈川県	18.60 ↑	愛媛県	21.28 ↑
新潟県	38.00 ↑	高知県	19.20 ↑
富山県	32.79 ↑	福岡県	11.40 ↓
石川県	36.69 ↓	佐賀県	15.05 ↓
福井県	21.54 ↑	長崎県	20.58 ↓
山梨県	12.63 ↑	熊本県	15.75 ↓
長野県	19.10 ↑	大分県	18.41 →
岐阜県	12.45 ↑	宮崎県	13.59 ↓
静岡県	16.40 ↑	鹿児島県	14.42 ↑
愛知県	14.30 ↓	沖縄県	13.41 ↓
三重県	13.26 ↓	全国	17.26 ↑